

2021年9月  
埼玉中央農業協同組合

## 東京都住宅供給公社が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

JA埼玉中央(代表理事組合長:千野 寿政、以下「当JA」という)は、このたび、東京都住宅供給公社(以下、「同公社」という)が発行するソーシャルボンド(第42回東京都住宅供給公社債券、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券です。

同公社は、2020年6月、本債券を発行するための枠組みであるソーシャル・ファイナンス・フレームワークについて、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、株式会社格付投資情報センター(R&I)からセカンドオピニオンを取得しております。

本債券の発行による調達資金は、同公社の展開する住宅事業に活用され、少子高齢社会や環境問題への対応、防災性の向上、地域コミュニティの活性化など、東京都が抱える社会的課題の解決や、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成にも貢献します。

当JAは、今後とも適切なリスク管理のもと、本債券を始めとしたSDGs債への投資を継続的に実施することによって、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組を推進して参ります。

### <本債券の概要>

銘柄 第42回東京都住宅供給公社債券

発行日 2021年9月10日

期間 20年